

H25 指導者研修会 感想

1. チーム作りや戦術の話は、普段聞きにくいことが多いので参考になった。
また、団体戦のオーダーの決め方も参考になった。
フェンシングは国内に教本が少ないので、理論的な説明は毎回勉強になる。今回は受講者が少なめだったので、講習の進め方もゆっくりで理解しやすかった。
半日だけでも良いので、エペ・サーブルの講習も入れて欲しい。
生徒達に説明するときなど、用語集のようなものがあると非常に助かる。
2. 今回2回目の参加で、多くの先生方と交流・意見交換ができたことは大きな財産になりました。普段生徒にはどうしても実践面の指導に力点を置いてしまいます。講習会に参加すると実践→理論ではなく、理論、時々味付け的に実践なのだと教えられます。今回の講習を地元に戻り理論と実践に私のアレンジを加えて行っていきたいと思えます。ありがとうございました。
3. エペ専門の自分にとって今回のフルーレの研修会はとても有意義なものでした。1日目ではチーム作りには何が重要かということや、コーチングの仕方等を学びました。特に左利きを作るという点や、練習時間の確保、教師と生徒の目標の統一、通学を回ってのタレント発掘などは大変参考になり、今後積極的に取り入れていきたいと思えました。2日目では、12年間知ることのなかったフェンシングの新しい知識を学ぶことができました。やはり指導者である以上、理論的なことや基礎知識は重要になってくると思えますので、今回学んだことを振り返りながら、少しずつ自分のものになるように努力していきたいと思えます。
4. 基礎的な用語など今まで知らなかったことを多く知ることができ、新たな視点を持つことができました。用語の正しい意味や概念について翌理解することで、生徒も自信を持ってプレイできると思えます。今回は大変お世話になりました。
5. 毎年、普段の練習を振り返りながら、直すべき点や考えるべきことを見つけられる研修会になっています。今回は特にフェンシングの1つ1つの動作を技術的分類に分けて教えて頂き、今まで理解していなかったことがわかったと同時に、理解していたつもりも改めて分類がわかり大変参考になりました。これらの分類をレッスンを取る上でも、仕合の戦術面でも意識していきたいと思えます。実技では、剣の動きや突かせるときの自分の体の動き、また、自分自身が生徒に適切なサインが出せていないなどの直すべきクセを再確認できました。すぐに勝つためのレッスンではなく、強くなっていくために必ず身につけないといけないことを講義して頂き、自分の学校に合わせて、生徒に還元していきたいと思えます。
6. 1日目の試合のビデオは、自分自身はほとんど見たことがなく、スローモーションにして頂いたり、その場その場で解説を頂くなど、大変参考になりました。チーム作りにおいても参考になる点も多く、強くするためには様々なことが必要なのだ改めて思いました。2日目からの実技でも基本的なポジションから丁寧に指導して頂き、実際試合では様々な動きをするものの、やはり基礎が大切だということを再確認できました。その確実な理解、動きのもとに、試合で使える、今後伸びていく技術が身についていくのだとわかりました。全体を通じて、自分は審判のやり方や判定方法、現在の審判事情などに興味があります。指導者としては、やはりルールや審判法も勉強していかなければならないと思っています。研修会ではレッスンの取り方を中心にして、そのようなことにも触れていただけたらと思えます。ありがとうございました。